

Embracing My Third Life Project

もしものときの 安心ツール お役立ち情報紙

また、この温かな瞬間を多くの方に知つていただくため
サプライズの様子は**YouTube**で
も紹介しています。

贈り物は十人十色。思い出の品や好きだったこと、ゆかりのある物など、その方らしいを大切にしながら、プレゼントや時間を一緒に考え、形にします。

意味は『第3の人生を受け入れる』介護施設への入居は、人生の大きな節目の一つです。その瞬間を少しでも温かく迎えていただけるよう、子から親へ・夫から妻へ・そしてあんしんするからご本人へ。それぞれの想いが届く【感謝と応援の場】をつくる取り組みです。

あんしゅうだせ、施設への入居が決まった方へ特別なサプライズを贈る『Embracing My Third Life project』を行なっています。



SNS投稿

長女さんはお母さまの介護のために本州から北海道へ通っていました。その優しさの裏には、大変さもあったはず。

認知症が進み、介護施設を検討することに。三女さんが通いやすいよう道内の施設を選ばれたことからも3姉妹の思いやりを感じました。

離れて暮らす皆さんの集合写真をと思いましたが、難しそうでしたので、私たちから、3姉妹とお母さまを一つの枠に収めた“似顔絵のサプライズ”を。

完成した絵を見た娘さんは「**4姉妹みたいだね**」とニコニコ。笑顔が並ぶ4人の似顔絵が、お部屋を明るく照らし、これから暮らしをそっと支えてくれるように感じました。

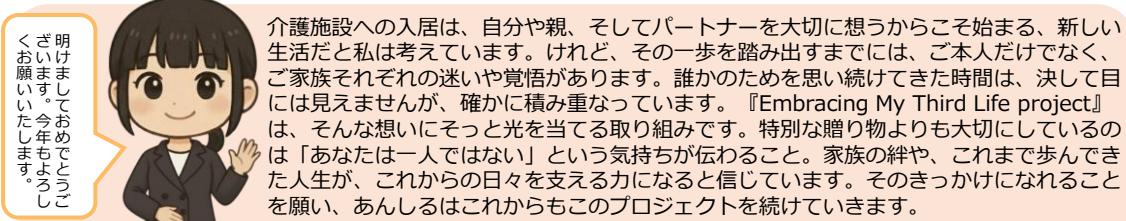


【入居者向けサブテイズ】 テレセント・撮影

ご本人や娘さん・息子さんへ、ささやかなプレゼントをお渡ししています。



介護施設への入居は、自分や親、そしてパートナーを大切に想うからこそ始まる、新しい生活だと私は考えています。けれど、その一步を踏み出すまでには、ご本人だけでなく、ご家族それぞれの迷いや覚悟があります。誰かのためを思い続けてきた時間は、決して目には見えませんが、確かに積み重なっています。『Embracing My Third Life project』は、そんな想いにそっと光を当てる取り組みです。特別な贈り物よりも大切にしているのは、「あなたは一人ではない」という気持ちが伝わること。家族の絆や、これまで歩んできた人生が、これから日々を支える力になると信じています。そのきっかけになれることを願い、あらしるはこれからもこのプロジェクトを続けていきます。



あんしる新聞

Vol.20



060-0807

〒000-0807
札幌市北区北7条西1丁目2-6
NCO札幌16階

NEO尚悅生活
☎ : 0120-136-777

受付時間 9:30-17:30

✉ : info@anshiru.jp



Instagram → 

